

目標達成計画

作成日: 平成24年 5月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	入居者ならびにご家族の方々からは、面会時や日頃の援助の中で希望・要望を尋ねたり何かありましたらおっしゃって下さいと働きかけていますが、やはり職員に対して『遠慮』があるように感じることもある。	少しでも入居者・そこに関わるご家族の心情を考慮して接していき、信頼関係を構築していく	入居者の方々の様子は、あしべ通信にて郵送させて頂いていますが、定期的に施設での取り組みをご家族に評価して頂けるようなアンケート用紙を作成してご意見を書いてもらい今後の援助につなげていく。	12ヶ月
2	19	通院や緊急時の対応等では、ご協力頂けていますが、日頃からという観点から考えると入居者によってはご家族の協力に差があります。施設からのアプローチが少ないからなのではないかと感じる。	ご家族の方々には、様々な事情等がある方もいらっしゃると思いますが、施設の理念・方針をご理解頂いて、入居者・ご家族の関係を少しずつ築いていく。	あしべ通信だけではなく、定期的にご本人の状態を電話等の口頭で伝えてご面会に来て頂けるようにはたらきかける。また、クリスマス会等ご家族参加型の行事も引き続き行っていき、面会にきてもらいやすい環境を整えていく。	12ヶ月
3	8	日常生活支援事業や成年後見制度を利用する入居者がいるが、管理者や介護支援専門員が中心となって対応している為、他の職員の理解が乏しい。	今後も増えてくることが予想されるため、全職員が共通の知識として理解し、管理者や介護支援専門員が不在の場合でも、対応出来るような体制を築いていく。	パンフレットや市役所等にはたらきかけて資料を集めて勉強会等を通じてシステムの理解を深めていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。